



大学合同企画「出産から6歳までの子育て包括支援ネウボラ」

ATLAS

「2026 北欧フィンランド春休み学生看護研修」



子どもにやさしい子育て支援から、福祉国家の看護師・保健師・助産師・保育士との関わり方を学ぶ。
「世界一幸福な国ランキング1位」

< 2026 モデル日程 > ※曜日・時間は各国各都市の現地時間となります 時差: 冬時間-7

日時	都市名	時刻	現地モデルプログラム	食事(朝・昼・夕)
2/16 (月)	羽田空港 羽田空港	19:00 21:55	羽田空港集合 羽田空港 発(直行便)	機内泊 (- - 機)
2/17 (火)	ヘルシンキ 研修地	04:00 着 午前 昼 午後	ヘルシンキ着後、電車で研修地へ ホテルへチェックイン 市民の台所・市場マーケットホールで昼食 レクチャー「フィンランドの子育てシステム」 *日フィン通訳	(機 - ○)
2/18 (水)	研修地	午前 午後	ネウボラ施設訪問 (通訳) 「子どもにやさしい子育て包括支援」 地域子育て支援センター(開放保育園:保健師の役割) 母親への子育てインタビュー(ネウボラ連携) (通訳)	(○ - ○)
2/19 (木)	研修地	午前 午後	高齢者福祉施設研修 (通訳) 高齢者看護ケアと併設の保育園の関わりを学ぶ 研修地市内視察 (ガイド) ムーミン博物館(入館と昼食)、市立図書館、大聖堂など	(○ - ○)
2/20 (金)	研修地	午前 午後 夕方	総合病院・産科病棟 (通訳) ※ そこで働く看護師との交流 ※ 助産師との Q&A ※ 病院とネウボラ保健師の連携について 現地大学看護学部訪問 (通訳) (保健師・助産師養成のための授業参加) 看護学部生との交流 湖畔のコテージで、サウナ体験	(○ - ○)
2/21 (土)	研修地	終日	ヘルシンキ市内散策	機内泊 (○ - 機)
2/22 (日)	研修地 〃 ヘルシンキ	午前 14:00 発 18:30 着	出発までフリータイム 電車でヘルシンキ空港へ 帰国の途へ (直行便)	(機 - -)
2/23 (月)	羽田空港	13:50 着	着後、解散	



宿泊ホテルは森と湖に面している、湖畔のリゾート施設(サウナ付き)



<白樺の木々に囲まれた室内>



<現地大学の看護学部を訪問>



<高齢者施設の中にあるサウナ>
サウナは心と体を癒すものとして、病院等あらゆるところに設置されています。

※急患など施設の事情により、やむを得ず視察先が変更になったり、訪問順路が変わることもありますので予めご了承願います。

機=機内食



<高齢者介護施設兼保育園施設>
1階は保育園で、2階は介護施設です。高齢者は、毎日、子どもたちとの触れ合いがあります。



<地域子育て支援センター>
子育て中の親同士の交流の場でもあります。ここでもネウボラ保健師や保育士との関わりを学びます。



<現地の総合病院>
産婦人科病棟や分娩室などを視察。ここでもネウボラ保健師との連携を学ぶ。



<ネウボラ施設>
スーパーの中に併設されているので、気軽に利用できます。



世界にたった一つの
ムーミン美術館